

令和3年度(2021年度)

グローバル・サイエンス科 入学者募集要項

西宮市立西宮高等学校

〒662-0872 西宮市高座町14番117号

TEL 0798-74-6711

教育目標と教育課程の特色

○ 教育目標

- ◇ 時代の進展に地球規模的・科学的な視野をもって柔軟に対応できる思考力を育て、新しい時代を担う生徒の創造的能力を引き出す。
- ◇ 生徒の適性を見だし、科学に対する興味・関心を効果的に引き出すことによって個性の伸長を図るとともに、自ら学び主体的に考え、行動できる生徒を育てる。

○ 教育課程の特色

- ◇ 専門教科である「数学・理科」の各科目の内容については、系統性・関連性を重視し、発展的な内容を加味したうえで、探究的な学習ができるよう工夫している。
- ◇ 総合的な探究の時間（自然科学探究）は、生徒自身がテーマを決めて研究活動を行う。その成果を英語で発表する力を養うために科学英語を設けている。
- ◇ 大学教授等の講義や実験指導を受ける講座を設けている。この講座を通して基礎科学の重要性を理解し、数学の面白さにふれることができる。
- ◇ 先端科学技術を研究している大学や施設を訪問して、様々な実験用機器等に触れ、研究者と直接話し合える機会などを設けている。
- ◇ 自学自習の精神を身につけるために、学習合宿を長期休業中に行っている。

1 募集定員 全日制課程専門学科 グローバル・サイエンス科 1クラス 40名

2 出願資格

保護者(親権者または後見人をいう。)とともに兵庫県に居住(予定)の、令和3年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者で、グローバル・サイエンス科を第1志望とする者のうち、次の条件を満たし、中学校長が推薦する者。

- (1) グローバル・サイエンス科を志願する動機・理由が明白かつ適切であること。
- (2) グローバル・サイエンス科に対する適性及び興味・関心を有すること。

3 出願場所・期間

本校事務室に、2月3日(水)から2月5日(金)までの間に、出身中学校長を経て提出する。受付時間は、9:00~16:30(2月5日(金)は9:00~12:00。)とする。

(2ページ目につづく)

4 出願手続き

志願者は、次の書類に入学考査料2,200円を添え、出身中学校長を経て出願すること。

なお、郵送による出願も可とし、その場合は配達日指定（2月3日（水）又は2月4日（木））の簡易書留にしなければならない（封筒表面に「願書在中」と朱書すること。）。また、入学考査料は定額小為替とし、さらに受検票の送付用として、374円分の切手（速達料金を含む。返送する受検票が多い場合は、その重量に応じた切手。）を貼り、送付先を記入した返信用定形長3号封筒（12cm×23.5cm）を同封する。

以下の(1),(5),(6)は全員提出すること。

- (1) 推薦入学願書・受検票
- (2) 住民票記載事項証明書（過年度卒業者のみ必要。）
- (3) 保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）
- (4) 本校校長が発行した入学志願承認書（次に該当する者のみ必要。）
 - (ア) 本県に居住している者で、特別の事情のある者。
 - (イ) 県外に居住している者。

入学志願承認書の発行は次の日程に従い本校で行う。

1月15日(金)～2月2日(火) 9:00～16:30 (土曜、日曜を除く。)

- (5) 面接調査票
- (6) 写真票（3か月以内に撮影した縦40mm、横30mmの大きさとし、写真の裏面に中学校名・志願者名を記入すること。）
- (7) その他本校校長がとくに必要として求めた書類

※ 調査書・推薦書は兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱に定められた書式により、別途中学校長が作成して、2月3日(水)から2月5日(金)までの間に本校へ提出する。受付時間は出願手続きと同様とする。

5 適性検査等の実施期日・場所等

- (1) 期 日：令和3年2月16日(火) 午前9時00分集合(検査時間等は別途指示する。)
- (2) 検査内容：面接及び適性検査(数学・理科)、小論文(作文)
- (3) 場 所：本校
- (4) 受検者は、受検当日必ず次のものを持参すること。
 - ① 受検票（紛失した場合は、本校に届け出て再交付を受けること。）
 - ② 筆記用具（直定規、コンパスを持参すること。）
 - ③ 昼食（湯茶を含む。）

6 合格者の決定・発表

- (1) 合格者の決定は、合否判定委員会の判定に基づき本校校長が行う。
- (2) 合格者の発表は、2月21日(日)14:00～15:00の間に校内に受検番号を掲示して行うとともに、中学校長へ文書で通知する。

7 その他

- (1) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することができない。
- (2) 合格とならなかった者が、本校の普通科、または他の高等学校を志願するときは、それぞれの募集要項に従って新たに出願すること。
- (3) 電話による合否の問い合わせには一切応じない。
- (4) 合格者への説明会等については別途指示する。
- (5) その他疑問の点は、出身中学校または本校に問い合わせること。
- (6) 別紙受検者心得（願書受付時に手渡す。）をよく読むこと。